

平成30年度食育計画表



各クラスの目標

家庭(保護者)・保育士・栄養士と連携し、信頼関係をつくる。

- 子ども
- ◆保育者

たんぽぽ組(0歳児) 6か月～1歳6か月

- 手づかみ食べを中心とした食事を大切にし、スプーンを持って口に運べるようになる。
- ◆「おいしいね」と言葉かけを大切にしながら食事を楽しむ。
- ◆栄養士と連携し、子どもの成長に合わせた食事を目指す。

たんぽぽ組(1歳児) 1歳6か月～2歳未満

- スプーンを持って食べる。
- スープ・お茶等は、器を両手で持って飲む。
- いろいろな食品を食べる。
- ◆子どもとの信頼関係をつくり、安心して食事ができる。
- ◆自分で食べようとする気持ちを大切に見守る。

すみれ組(2歳～)

- 散歩の中で自然に触れ、田畑の野菜や果物に興味を持つ。
- 共食の楽しさを知る。
- ◆スプーンの持ち方を指導した上で、箸への移行を考える。

ばら組(年少)

- 当番活動を開始する。
(台拭きは、自分でしぼって拭く)
- 箸を持って食べられるようになる。
- 給食を楽しみにする。
(メニューを気にしたり、話題にする)
- 共食の楽しさを味わう。

ゆり組(年中)

- 当番が台拭きや配膳を手伝う。
- いろいろな味が分かり、食材に興味を持つ。
- 箸で上手に食べられるようになる。

きく組(年長)

- 当番が中心となり、自分達で出来る事をする。
- 食事のマナーを身につける。
- 感謝の気持ちを持つ。
- 身体と食べ物との関係を知る。

